

夢を馳せて！ 将来を担う新成人が誕生

2012年成人式を開催

2012年成人式が1月8日、文化体育館で開催されました。今年は「夢」をメインテーマに、455人の新成人が出席して、それぞれの夢を目標に、その夢に向かって歩む新たな門出となる成人式となりました。

式典では、中田市長が「夢の実現のためには苦労もあるかも知れないが、友だちや先輩、同僚などの絆を大事にして、夢をいつまでも忘れることなく、すばらしい人生

をおくってほしい」とお祝いの言葉を贈りました。新成人を代表しての二十歳の主張では、井上莉果子さんと柿谷佳孝さんが、夢や決意を発表しました。井上さんは、「あたたかい家庭を築くことと、小学校の校長先生になること」の自身の夢を紹介。柿谷さんは、「仲間との絆、周りの人への感謝、夢、自由、責任、自覚を持ちながら、若者らしくポジティブに成長しつづけていきたい」と熱い志しを語りました。

閉会のあいさつで、実行委員長の柳琢也さんは、「式に臨む今朝、母親に産んでくれてありがとうと伝えた。感謝の気持ちをおの人に素直に伝えるような人間になろう。」と同じ新成人らに呼び掛け、締めくくりました。

◆また、「つなぐ成人式」として、二十歳の半分の年齢になる小学4年生が参加する「2分の1成人式」も開催。舞台上で、子どもたちが、新成人へ「いまだどんな夢を持っていきますか。小学生のときはどんな夢を持っていましたか。今日のお兄さん、お姉さんのように素敵な大人にな



▲今年の成人式テーマは「夢」、式典の冊子にも新成人21人の夢や2分の1成人の子供たち17人の夢が一部として掲載されて、紹介されました。

▲実行委員長の柳琢也さん

▲二十歳の主張を述べた井上莉果子さん(左)と柿谷佳孝さん(右)

実行委員長の柳琢也さんは、「式に臨む今朝、母親に産んでくれてありがとうと伝えた。感謝の気持ちをおの人に素直に伝えるような人間になろう。」と同じ新成人らに呼び掛け、締めくくりました。



▲二十歳の半分の年齢になる小学4年生が参加した「2分の1成人式」。自分の夢を発表して、新成人へのお祝いのことばを伝えた。



▲社会福祉協議会の谷口啓一会長(右)に東日本大震災被災地への義援金を手渡しました。1月13日

アジアの子どもたちが来日して交流体験

子ども映画祭などで交流



▲淡路三原高等学校での学生との交流、茶道や書道、淡路人形浄瑠璃の文化体験

の市内研修や1泊2日のホームステイ体験、島内5高校での学校交流が行われました。訪日団には、日本文化に触れるなど、南あわじの魅力を感じてもらい、親睦と友情が深まる機会となりました。また、次世代を担う子どもたちにとって、自分の国・地域ばかりでなく外国にも目を向け、違いや共通点、良さを



▲最終日には「日本で気づいたこと」について、グループに分かれてワークショップが行われた。

感じたり学んだりすることができた素晴らしい交流体験となりました。

気持ちを引き締め消防団、始動

消防団初出式

三原健康広場グラウンドで1月8日、消防団初出式が寒空の下行われました。参加した団員は1070



▲力強く分列行進をする団員

人。今年1年間の消防団活動に取り組んでいく決意を新たにしました。



▲消防車19台も分列行進に加わりまし

集まった団員を前に出口智康団長から、「みなさんは地域防災の要。地域の人々が安心して暮らせるよう、組織を強化していきたい」と訓示。この後、市長や来賓のあいさつがあり、激励を受けました。その他式典では、長年の消防活動の功績をたたえる表彰

状・感謝状の贈呈、消防団幹部と来賓による部隊閲閲や器具点検などが行われました。

新庁舎建設事業に係る事業説明会

- 土地収用法第十五条の十四の規定に基づき、次のとおり事業説明会を開催します。
- ①起業者の名称及び住所
▽名称 南あわじ市
▽住所 南あわじ市市善光寺18番地27
- ②事業の種類
南あわじ市新庁舎建設事業
- ③事業の施行を予定する土地の所在
兵庫県南あわじ市市小井字
- 市道、字川東、字桶河及び字桶河市道並びに市善光寺字野田内地内
- ④事業説明会の開催場所及び日時
▽場所 中央庁舎別館会議室
▽日時 2月14日(火)
午後7時～8時(予定)
- ※事業説明会の受付は、午後6時30分～7時30分まで行います
- 〒市長公室 ☎43・5002